

令和2年度

# 三沢市教育委員会

## 会 議 録

6 月 定 例 会

## 三沢市教育委員会 令和2年度 6月定例会

1 日 時 令和2年6月26日(金) 13時55分 開会  
14時57分 閉会

2 場 所 三沢市役所 別館4階 第1研修室

### 3 出席委員

教 育 長	富 田 敦
委 員	立 花 肇
委 員	相 沢 靖 恵
委 員	黒 沢 のぞみ
委 員	本 江 宏

### 4 出席職員

教育部長	小 泉 厚 子
教育総務課 課長	種 市 明 人
教育総務課 副参事兼課長補佐	佐 藤 英 一
学務課 課長	村 上 輝 仁
学務課 課長補佐兼学務係長	田 代 まゆみ
学校教育課 課長	太 田 浩 之
学校教育課 課長補佐	桐 原 賢 哉
生涯学習課 課長	山 本 京 子
生涯学習課 課長補佐	池 田 修
学校給食センター 所長	小 島 一 人
学校給食センター 所長補佐	宮 古 順 一
学校給食センター 栄養教諭	柴 山 裕 子
教育総務課 副参事兼課長補佐(書記)	今 村 多美代
教育総務課 教育総務係長	鳴 海 拓

5 傍聴者 2名

6 議事日程 別紙のとおり

**【別紙】**

三沢市教育委員会 令和2年度6月定例会 議事日程

第1 開会

第2 会議録署名委員の指名

第3 会期の決定

第4 前回会議録の承認

第5 報告案件

報告第6号 令和2年三沢市議会第2回定例会について

報告第7号 学校給食異物混入防止対策マニュアルの改正について

第6 その他

第7 閉会

## 開会 13時55分

### ○日程第1 開会

#### ■富田教育長

出席委員は定足数に達しておりますので、委員会は成立いたします。

ただ今から、令和2年度6月定例教育委員会を開会いたします。

お手元に配付してある議事日程により、会議を進めます。

### ○日程第2 会議録署名委員の指名

#### ■富田教育長

会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、立花委員と相沢委員を指名いたします。

よろしく願いいたします。

### ○日程第3 会期の決定

#### ■富田教育長

会期についてお諮りいたします。

会期は、本日26日の1日でよろしいでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

それでは、本日の1日といたします。

### ○日程第4 前回会議録の承認

#### ■富田教育長

前回会議録の承認についてお諮りいたします。

前回の会議録は、お手元に配付しておりますが、会議録のとおり承認としてよろしいでしょ

うか。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議ございませんので、承認といたします。

### ○日程第5 報告案件

#### ■富田教育長

続いて、報告案件に移ります。

報告第6号 令和2年三沢市議会第2回定例会についてを議題といたします。

事務局より、説明をお願いします。

#### ■教育部長

私からは、今月開催されました市議会第2回定例会の、教育に係る一般質問と答弁内容についてご報告いたします。今回は3人の議員さんから質問がありました。全部読み上げますと時間もかかりますので、概要をご報告いたします。

まず、奥本菜保巳議員の「新型コロナウイルス感染症対策の義務教育段階の就学援助」についての質問については、今後も年間を通じて保護者の相談や認定に関して、柔軟に対応して参りたい。

また、新入学準備金の引き上げについては、来年度の新入学生からそれぞれ1万円増額することとしており、引き続き国や他市町村の状況を見ながら関係機関と連携し、すべての児童生徒が義務教育を円滑に受けることができるように努めて参りたい。

と答弁しております。

次に、春日洋子議員の「市内小中学校における新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策」の質問については、児童生徒にとって安心・安全な学校生活を目指し、気象状況や個々の児童生徒の体調に合わせて、感染症対策と熱中症対策にきめ細かに取り組んで参ります。

と答弁しております。

最後に、船見昌功議員から教育問題について

2点質問がございました。

1点目の「本市の教育環境を含めた現状」については、小中学校が毎年実施している「保護者アンケート」を市内全体で集計し直すと、4段階評価で「満足」「概ね満足」の肯定的な回答が、全体の8割を超えており、概ね学校の教育活動には、理解を得られているものと考えていること。

2点目の三沢市教育振興基本計画の基本理念については、「教育は人づくり 人の中で人になる」である。引き続き、学校、家庭、地域、そして関係機関等との連携を深めながら、人と人との関わりを基盤に、夢や志を高くもち、可能性に挑戦する児童生徒を育む学校教育を力強く進めて参りたい。

と答弁しております。

以上でございます。

#### ■富田教育長

ただ今の報告について、委員の皆様から、ご質問等ございますか。

#### ■相沢委員

新入学準備金の引き上げについては、来年度の新入学児童生徒からということですが、来年度に限ってではないという解釈でよろしいですか。

#### ■教育部長

来年度の新入学児童生徒については、3月に振込みますが、1万円アップとなります。1年限りではなく、引き続きということです。

#### ■富田教育長

その他、ございませんでしょうか。

(「なし。」と声あり)

それでは、ないようですので、報告第6号令和2年三沢市議会第2回定例会についての報告は、終わりいたします。

次に、報告第7号 学校給食異物混入防止対策マニュアルの改正についてを議題いたします。

事務局より、説明をお願いします。

#### ■学校給食センター所長

報告第7号 学校給食異物混入防止対策マニュアルの改正についてご報告いたします。

この異物混入防止対策マニュアルは、学校給食への縫い針混入や金属片混入など、各地で発生している異物混入の状況を踏まえ、平成29年4月に作成したものです。当センターでの異物混入事案は、平成28年度に約60件ありましたが、昨年度は30件、今年度は本日現在で6件と減少しているところですが、実際に異物発見時の処理を行っている中で、関係部局の連絡及び協議等の体制等をより明確化して進めるべきと考え、この度一部見直しを行ったものであります。

これまでの資料を全般的に改正したため、改正部分は明記しておりませんが、大きな見直しや改正点は、次の二点となります。

マニュアルの7、10、12ページになりますが、異物が発見された場合の対応について、危険物質と非危険物質で対応が異なるため、各小中学校、教育委員会、学校給食センターで、関係部局の対応や連絡体制を改めて明確化し、フロー図を明示したものです。

もう一点につきましては、11、12ページになりますが、危険物質の混入や事件性があつた場合の警察への対応について、報道機関への発信等や保護者等への対応に係る判断権限が、これまで教育委員会と学校及び学校給食センターで、明確でない部分があつたため、これについて教育委員会へと一本化したものです。

以上ご報告となります。

#### ■富田教育長

ただ今の報告につきまして、委員の皆様から、

ご質問等ございますか。

#### ■相沢委員

異物自体は、年々少なくなっているとのことですが、今年度の6件は、具体的にどのようなものですか。

#### ■学校給食センター所長補佐

今年4月からの6件の異物について、ご報告いたします。

まず、1件目は虫のようなものが入っているということでしたが、これは取り除いて食べてもらえる非危険物質でしたので、そのように学校に対応してもらいました。

2件目は、ご飯に黒いものが入っているというもので、1件目と同じ対応をしてもらいました。

3件目は、納豆に毛のようなものが入っているとのことでしたが、製造業者に確認し取り替えてもらいました。

4件目は、キャベツのスープに幼虫のようなものが入っているとのこと、確認したところ、キャベツに小さな虫が入っておりました。

5件目は、ピラフの中に虫のようなものが入っているとのこと、取り除いて食べてもらいました。

最後は、うどんが黒っぽくなっているということだったので、製造業者に確認したところ、そばの残りが入っていたため、黒くなったということ、取り替えてもらい口頭で注意しております。

#### ■黒沢委員

これまでに起こったことから、遅れることなく改正が行われたことは大変よろしいと思います。ただ、マニュアルが給食センターでお仕事している方々にどのように理解が深まっているのか、そして子供たちに直接関わっている現場の先生方にもこの流れが、どのように浸透

しているのかが大変気にかかるところです。

そして、このマニュアルをとおして、現場の先生方や給食センター職員に伝わらなければ、折角作成したマニュアルが活かされていないこととなります。このマニュアルがどのように浸透しているか、現状を教えてください。

#### ■学校給食センター所長

学校からは、常日頃から問い合わせがありますので、その都度説明をしております。

また、来月の校長会や教頭会でこのマニュアルの改正を報告する予定です。今後も学校からの疑問に対しては、その都度丁寧に対応して参りたいと思います。

#### ■富田教育長

黒沢委員もおっしゃいましたが、それぞれの学校の会議で、例えば校長会や、運営委員会、学校給食担当者の会議の中でも報告しながら、十分活用していきたいと思います。

また必要に応じ、保護者へも安心安全のために報告していきたいと考えております。

その他、ございますか。

#### ■本江委員

報道等の一本化は、非常に大事なことだと思います。そのためにも連絡を密にしていくことが大事であると思いますので、普段から心がけていただきたいと思います。

#### ■富田教育長

その他、ございませんでしょうか。

(「なし。」と声あり)

それでは、ないようですので、報告第7号学校給食異物混入防止対策マニュアルの改正についての報告は、終わりいたします。

---

#### ○日程第7 その他

## ■富田教育長

続いて、その他に移ります。  
委員にお知らせする事項をお手元に配付しておりますので、教育総務課からお願いします。

## ■教育総務課長

教育総務課からは、お手元の資料に基づき、6件の事についてご説明いたします。

1件目は、令和2年度三沢市奨学金貸付申請者の選考についてです。選考にあたりましては、新型コロナウイルス感染症に係る対策として、緊急を要する案件でありましたことから、三沢市教育委員会の事務の委任等に関する規則第3条に基づき、選考いたしました。

募集期間は、令和2年3月2日月曜日から4月30日木曜日までで、周知方法は、広報みさわの2月・3月号、マックTV、市ホームページ、また市内の中学校、高校へ案内文書を配布しました。今年度の採用奨学生は、大学生が10名となり、貸付額は、一人当たり月額3万円です。

なお、新型コロナウイルス感染症に係る対策として、奨学資金の貸付額の増額を希望した方は、7名で、うち新規貸付者が4名、継続貸付者3名となっております。

2件目は、「体表温度モニタリングシステム(タブレット型)」の配布についてです。新型コロナウイルス感染症に係る対策として、全小中学校に配布したもので、AIカメラによる体温の自動検知、マスクの有無を検知することにより、感染症の拡大を未然に防ぐ、水際対策として有効なものとなります。この機器は、マスクを着用したまま非接触で検知でき、1人0.5秒ほどで検知が可能なものとなっています。

各校の配布台数については、学校規模に応じて、1台から3台とし、計22台の配布を終えております。別添の資料をご覧ください。

タブレット機器の概要ですが、設置により、施設利用者への注意喚起、及び安全確保につな

がるものと思います。

3件目は、ふるさと三沢大学生等応援給付金の申請件数についてです。

令和2年6月19日現在の状況として、申請件数は、423件、給付金額は、一人10万円の4,230万円となっております。

4件目は、令和2年度、教育委員による学校訪問の日程についてです。訪問期間は、令和2年7月6日月曜日から17日金曜日までの、4日間としております。別添の訪問日程表をご覧ください。

7月6日の第二中学校から始まりまして、各校、短い時間ですが、順次、全小中学校を訪問する日程となります。訪問にあたりましては、新型コロナウイルス感染症の防止対策など、校内の様子を視察し、意見交換を行って参りたいと考えております。

5件目の小中学校情報通信ネットワーク環境整備事業と、6件目の小中学校情報機器整備事業につきましては、関連する事業となっておりますので、一緒にご説明します。

国が推進する学校ICT環境の整備、いわゆる「GIGAスクール構想」に基づき、文部科学省の補助金を活用し、市内全小中学校に高速大容量の通信ネットワーク環境と学習用端末機器を一体的に整備するものです。情報通信ネットワーク環境整備の内容としては、全小中学校の普通教室などに無線LAN環境(Wifi)を整備するもので、3月までの整備を予定としております。事業費は、小中学校合わせて、12,710万円となっております。

小中学校情報機器整備の内容としては、小学4年生から中学3年生までの分として、タブレット端末2,264台を3月までに導入する予定となっております。事業費は、小中学校合わせて、119,413千円となっており、予算につきましては、6月議会での補正予算で対応しております。

以上でございます。

#### ■富田教育長

ここまでの報告に対し、委員の皆様から、ご質問等ございますか。

#### ■立花委員

奨学金の増額を希望している方が、7名とのことですが、どの程度の増額なのか教えてください。

#### ■教育総務課長

大学生は、一人月額2万円を上限としており、合計の貸付額が、5万円となります。

#### ■立花委員

5万円の増額については、単年度なのか、在学中は継続してなのか教えてください。

#### ■教育総務課長

増額については、今年度6月から3月までとしております。

#### ■富田教育長

若干補足しますと、今現在は3月までの期間を定めて増額するつもりでしたが、状況が変わってくれば再度検討することとしております。

その他、ございますか。

#### ■黒沢委員

体表温度モニタリングシステムが、学校へ配付完了したとのことですが、実際には、学校でどのように活用し、どのような効果が出ているのか教えてください。

#### ■教育総務課長

学校へは先週末に配付したばかりであり、今週学校へ行きタブレット機器をセットしております。まだ十分に効果を測れるまでになっておりませんので、これから学校の状況を踏まえ報告して参りたいと思います。

#### ■教育部長

補足ですが、これから学校訪問がありますので、委員の皆様には、是非体験していただきたいと思います。

#### ■富田教育長

その他、ございませんでしょうか。

(「なし。」と声あり)

それでは、ないようですので、次に学校教育課からの報告をお願いします。

#### ■学校教育課長

学校教育課からその他の報告事項について説明します。資料3ページをお開きください。

今般の新型コロナウイルス感染症対策のため、当課の事業を内容削減、時間短縮、会場変更、人数制限など工夫しながら開催しております。

まずは「わくわくサマーゼミナール」ですが3回で実施する計画を2回とし、7月と8月に実施します。資料を3枚めくってご覧ください。第1回は7月11日に国際交流教育センターで、調べる学習や自由研究の進め方についての講座を実施します。第2回は8月7日に実施し、理科的な研究に興味をもった児童は航空科学館で、調べる学習に興味をもった児童は、市立図書館でコース別に研究を進めるという事業です。

次に、4ページの「三沢市中学校スポーツ交流会」についてです。こちらは、例年上北地方中学校体育連盟が主催する夏季大会が中止となったため、三沢市では中学校長等が中学校スポーツ交流会実行委員会を組織し、替わりの行事として交流会を開催するもので、三沢市教育委員会の共催事業として行います。中体連夏季大会を開催する予定だった12競技のうち、実施可能な7競技を開催します。競技は資料に書いておりです。これによって、運動部活動で努力を積み重ねてきた生徒たちが、その力



を發揮し喜びを味わうことができればと考えています。期間は、夏休みに入ってからの7月23日から25日と8月1日としています。

次に、「中学生イングリッシュキャンプ」についてです。8月に3日間で実施予定だった事業ですが、宿泊をなくし、8月3日の1日で実施することとしました。今年度は、姉妹都市ウエナッチ市との交流もなくなったので、このイングリッシュキャンプの中で、海外旅行に行くことを想定した英会話や姉妹都市交流に関する写真を紹介することを取り入れたプログラムとし、コミュニケーション能力の向上と国際理解教育の一端を担う事業とします。カラーの資料を添付しておりますが、裏には予定プログラムを掲載しており、1日だからこそ楽しめるような内容を工夫して実施いたします。

最後に、その他の報告事項にはございませんが、今年度の修学旅行について説明いたします。別紙「修学旅行実施に係る指針」をご覧ください。各校において実施する修学旅行ですが、小学校は北海道、中学校は東京方面を目的地として計画していました。しかし、新型コロナウイルス感染症が継続して発生している地域のため、各校でもどのようにしてよいか懸案事項となっていました。そこで、教育委員会として、行事等が中止又は縮小となっていることで、児童生徒の活躍の場が少なくなっており、達成感や成就感を実感できる場を提供することも重要なことから、各校において修学旅行を実施してほしいと考え、また、実施の際には、目的地として、令和2年6月下旬の時点で継続して感染者が確認されている都道府県（東京都・北海道等）を除外することとしました。実施時期については、各校の実情に応じて計画するという考え方を示しました。このことは、昨日校長会で説明し、本日保護者にもお知らせしております。これにより、各学校では保護者と相談しながら、子供たちの安全と保護者の不安感を取り除きながら、目的地を変更して計画をしていく

こととなっております。

以上4つの事業等について説明しましたが、いずれも新型コロナウイルス感染症の対策をとって進めて参りたいと思います。

以上でございます。

#### ■富田教育長

ただ今の学校教育課の報告について、委員の皆様から、ご質問等ございますか。

#### ■本江委員

中学校スポーツ交流会の実施については、子供たちは、大変ありがたいと思っています。そこで、休みの日に開催されますので、保護者の応援や生徒の応援もあると思いますが、学校としては「応援」が、選手にとってとても重要なものになりますので、どのような体制で行われるのでしょうか。

#### ■学校教育課長

大きな会場を使って、密にならないような工夫をして実行委員会で計画しておりました。先ほど教育総務課長から報告ありましたタブレット型の検温器なども活用し、入場する際には、保護者等の検温をして、座席も密にならないように応援できる体制を取っていきたく思っております。先日校長会と実行委員会が集まり対策を練り開催要項等を作成しております。近々、保護者へ案内する予定になっております。

#### ■富田教育長

中体連は、子供たちにとっても大きな節目になりますので、その節目を通過することができなければ、次のスタートをきれないということにもなります。

振り返れば、今年3月の卒業式や修了式、その後の入学式なども節目、節目で、工夫しながら努力して実施してきております。子供たちの次の目標のためにもスポーツ交流会という形

で実施し、頑張る気持ちを維持させていきたい  
と思います。

その他、ございませんか。

#### ■黒沢委員

スポーツ交流会の確認ですが、武道の子供た  
ちは、密着するということで、除外されたと思  
いますが、その子供たちは、気持ちを切り替え  
ることができ、元気に過ごしているのでは  
しょうか。

#### ■学校教育課長

武道は、密着が避けられない状態にして、全  
国の上位組織からは、柔道や剣道については  
まだ大会を開催してはいけないと指示が出て  
おります。校長会でも検討いたしました。ど  
うしても開催できなということになりました。た  
だし、部活動としてのトレーニングは、対策を  
取りながら行っており、気持ちの整理をつけ  
ているところです。

今後、上位組織から解禁の指示がありましたら、  
何らかの大会に参加させるなど、工夫して  
いきたいと思っております。

他にもバトミントンは、活動している生徒が  
1人しかいないことやソフトボールの部活動  
は、市内1校しかないなどで、実施できてい  
ませんが、状態が落ち着いたら、大人の大会や  
他市町村との大会を開催するという事で解消  
していきたいと思っております。

水泳は、更衣室の使用も関係し、どうしても  
密を避けられず、対応が困難であり、開催が  
できないということになりましたが、別組織の  
大会に参加することで解消していきたいと思  
っております。

#### ■立花委員

小学校のスポーツも様々な大会があると思  
いますが、そちらは開催されているのでし  
ょうか、それともまだ自粛しているのでは  
しょうか。

#### ■学校教育課長

小学校のスポーツ少年団の活動は、市民スポ  
ーツ課が担当となりますが、学校教育課とし  
ては、運動部活動のルールを基にし、現在  
は市内の学校のみ対外試合ができ、8月1日  
以降は、県内他市町村ともできるとして  
おります。このことをスポーツ少年団へも  
伝えておりますので、団体の代表と保護  
者が連絡を取り合い大会開催等に向け  
て動いていると思っております。市外  
に出る場合は、保護者の確認のもとに  
行おうと聞いておりました。

#### ■相沢委員

例年行われております中体連もそう  
ですが、わくわくサマーゼミナールや  
イングリッシュキャンプなども例年  
行われておりますので、十分対策を行  
った上で、実施するという事で、良  
かったと思っております。例年と違  
った形の実施であっても、参加して  
良かったと思えるような内容にな  
っているとのことでしたので、ほ  
っとしているところです。

修学旅行に関しては、行先を各  
学校で保護者の方と相談して決  
定するとのことですが、例年の  
行先でなくても、また違う場  
所で新しい経験や体験ができた  
という結果になれば、行って  
良かったなと感じてくれる  
と思っております。

また、学校側から、教育委員  
会のサポートが必要という  
ことになりましたら、柔軟に  
対応していただきたいと思  
っております。

#### ■黒沢委員

イングリッシュキャンプにつ  
いてですが、昨年の定例教育  
委員会でイングリッシュデー  
について説明があった際、委  
員から希望者の参加では  
あるが、この事業を地域に  
知っていただくという意  
味では全ての学校から1  
名以上参加していただく  
方がよいとの意見があ  
ったと思っておりますが、  
今回そのような配慮があ  
ったのでし

ようか。

また、対象が三沢市内の中学生となっておりますが、現在三沢市外の中学校に通学している生徒さんもいると思います。その生徒さんから応募があった場合は受け付けて貰えますか。

#### ■学校教育課長

まず、周知については、各学校へ募集のチラシを配布したいと思っております。全中学校から必ず1名以上参加とすることはしておりません。希望者としておりますが、出来るだけ全ての中学校から参加して貰えるようにしていきたいと考えております。

対象者については、附属三本木中学校や聖ウルスラ中学校へ通学している生徒もおりますが、参加希望がありましたら、検討し、出来る限り受け入れる方向で考えていきたいと思っております。

#### ■富田教育長

1学期は、中止になった行事もありますが、出来るだけ早く従来の形に戻して実施したいと思っております。子供たちの生活のリズムや意欲の高まりなどを大事にしていきたいと考え、色々と工夫しているところです。

#### ■富田教育長

その他、ございませんでしょうか。

(「なし。」と声あり)

それでは、ないようですので、生涯学習課からの報告をお願いします。

事務局より、説明をお願いします。

#### ■生涯学習課長

生涯学習課からは、なつやすみ宿題お助け塾の開催について報告させていただきます。今年も、学習サポート教室、絵画教室、習字教室を開催する予定となっております。昨年は、9日間の開催だったのですが、今年は、講師の関係

で、7日間となり、なおかつ3密を避けるため、各日・各教室が10名規模の開催となります。昨年は9日間で165名でしたが、今年度は7日間で約70名程度となり半数以下になりますが、ご了承いただきたいと思っております。

また、募集人数も少ないので、公平に抽選で行っていきたく思っております。広報7月号やリーフレットを各小学校へ配付したいと思っております。

以上でございます。

#### ■富田教育長

それでは、ただ今の報告について、委員からご質問等ございますか。

その他の報告事項が、今日は沢山ありましたので、他の課からの質問事項等もありませんでしたらお願いします。

#### ■立花委員

I C T環境の整備ということで、現在試行で上久保小学校と第一中学校で行っていますが、全学校へ整備した場合の先生方の対応が難しくなると思いますが、指導者等についてはどのような状況になるのでしょうか。

#### ■学校教育課長

I C T関係については、現在は、上久保小学校と第一中学校で先行的にタブレットを使って授業を行っており、先日上久保小学校で公開授業があり、学校教育課でも参加してきました。

現在は、来年度の実施に向けて、先生方のI C T研修会を行っております。例えば、小学校はプログラミングの研修会、理科と数学の研修会では、機器の取扱いなども取り入れ行っております。

タブレットの整備後は、説明会等を実施して行っていく予定になっており、着々と準備を進めておりました。

## ■富田教育長

それでは、ただ今の報告について、委員からご質問等ございますか。

（「なし。」と声あり）

それでは、ないようですので、その他については、終わります。

最後に各委員から何かございましたらお願いいたします。

## ■本江委員

別な関係で学校を何校か回り、子供たちの様子をみる機会があったのですが、子供たちが落ち着いた授業をしています。特に小学校1年生が非常に良い動きをしていました。これは先生方の気配りと学校の体制が上手くいっていることの表れだと思います。

また、登校状況をみていると、上級生が1年生の面倒を見てくれている感じがあり、道路を歩いているだけでも心配することがありません。それを後押ししている色々な団体の皆さんや教育委員会に対しありがたく思います。今後もこれを継続していただければ、良い状況で、早く元の生活に戻るのではないかと思います。

## ■黒沢委員

4月から色々なことが起こりましたが、先日の米軍基地での感染についても、素早く濃厚接触者等の確認の上、通常通りの授業を行うとの発信も早かったと思います。教育委員会から発信される情報を保護者も含め重要な事項として受け止めているようです。それも、4月・5月の教育委員会の的確な動きによって、そのような形が出来上がっていると思います。ですので、さほど米軍基地での感染の発生についても、混乱を感じませんでした。

また、特に中学校1年生に丁度疲れが出てくる頃ではないかと思います。制服を着るのも初めて、部活動の取組も初めてで、疲れが生じて

くると思いますので、そのフォローアップもされていけば良いと思います。

これまでの動きを土台とし、教育委員会を中心に対策を取ってきたように感じていますので、今後も、丁寧に、丁寧に対策を取っていただきたいと思います。

これまでお疲れ様ですということと、今後もよろしくお願いたします。

## ■相沢委員

まだ、市内では感染者が出ていないということもあり、学校の方でも制限はしながらも、徐々に普通の生活に戻りつつあるという感じがしております。今後どうなるかはわかりませんが、状況によって、必要な対策だけをしていただき、それ以上はしないということに気を付けてやっていかないといけないと思います。全てを制限するのは良くないと思いますので、正しく危険なことだけに対策を取ることが大事であると思います。

また、どこかで、指針とか判断基準となるものを示すと子供も保護者も市民の皆さんも安心すると思いますので、教育委員会に関することは意識を持って今後も必要な時には、判断し指示を出していくということをお願いいたします。

## ■立花委員

新型コロナについては、ワクチンなどは、まだまだ先の事なのだと思います。発生していないからと安心してはいられないと思いますし、段々と人の交流もするようになっていきます。三沢市は、特殊な事情があり、基地内でのことも、到着した際に2週間隔離するという情報は入ってきていますが、それのみならず国内でも徐々に人の動きが出てきていますので、万が一の時は、積極的に教育委員会からの情報発信をお願いします。

それから、熊についてはもう落ち着いたのか、

どうなのでしょう。同じ1頭の熊が移動しているのか、非常に、移動時間も早いし、移動の距離もあります。実際に熊の動画を見たのは初めてでしたが、それを見て本当に出ているのだと改めて思いました。おおぞら小学校では、スクールバスから降りた後に玄関まで先生が送っていると聞いていましたが、子供たちの安全を守るため、より慎重に教育委員会でも対処をお願いします。

また、修学旅行の件も何とか実現させたいと思いますが、学校の規模が大きくなれば、大人数での移動も心配ではありますし、班毎に別れて移動するということもどうなのかと思います。肝心の東京や北海道も感染がまだまだ収まらないようです。今朝たまたま、テレビをみていましたら、岩手県の三陸近辺では、復興をみながら、どんどん来て欲しいとっていました。色々な選択肢があると思いますが、子供たちの大きな思い出作りのために教育委員会の適切なアドバイスをお願いします。

以上です。

#### ■富田教育長

委員の皆様から質問を含めての感想をいただきましたが、他に課長さん方から補足する事項がありましたらお願いします。

(「なし。」と声あり)

以上で、日程は全て終了いたしました。

これを持ちまして、6月定例教育委員会を閉会いたします。

7月定例会の日程ですが、7月27日 月曜日 午後2時に開催したいと考えておりますがいかがでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議がございませんので、7月定例会は、7月27日 月曜日 午後2時からといたしますので、よろしく願いいたします。

---

閉会 14時57分

#### ■会議録署名者

教育委員 立花 肇

教育委員 相沢 靖恵

書記 今村 多美代